いなぼうのお魚ポシェット

こんにちは！ぼく、いなぼうだよ！

ぼく、今月は、「きらっと☆いながわ」の撮影で、「うさちゃんクラブ」のマスコットキャラクター「ぴょんちゃん」と交通安全をみんなに教えてくれる「フクちゃん」、それに、交通指導のおねえさんたちと一緒に交通安全を学んだんだよ☆

横断歩道の渡り方や交通安全を親子で教わることができる「うさちゃんクラブ」のこと、他にも、たっくさん交通安全のことを紹介してもらったんだ～☆

みんなもぼくが出演している動画を見て、交通安全を学んでね～♡

※いなぼうが出演している「きらっと☆いながわ」はこちら→→

きらっと☆いながわ

星児園七夕

♪ほしのこ広場
とき・内容
◆３日（月）誕生会
◆８日（土）世代間交流
◆19日（水）遊戯室開放
◆24日（月）園庭開放

♪あそびの広場
とき・内容
◆７日（金）動く子どもの館号

♪出張ひろば
とき・内容
◆５日（水）エプロンシアター
ところ　日生公民館
いずれも時間 10:00～11:15

♪育児相談
とき　月～金曜日　10:00～15:00

◆相談専用ダイヤル（☎765－0880）

☎765－0770（伏見台１丁目）

YMCAしろがね認定こども園

♪子育てサロン
とき　月～金曜日 10:00～15:00
対象　就園前の子どもと保護者の交流

☎765－3611（白金３丁目）

シルバー人材センター（社会福祉会館）

♪親子あそびの広場
とき　10日（月）10:00～11:30
内容　手遊び・工作など
対象　就学前の子どもと保護者
定員　先着15組（事前申し込み不要）
持ち物　タオル・飲み物など

☎766－8686（紫合）

＜注意＞「とき」の実施月の記載がないものは『3月』、**「ところ」**の記載のないものは、各実施施設での開催です。

「ホッ♥」とひと息…

≪ 春を探しに出かけましょう！ ≫

さわやかな春風がほおを優しくなでていく季節となりました。

温かい日差しに誘われて冬の間眠っていた動物たちも目覚め、きれいな花も咲き始めます。

21日は春分の日。春分の日は「自然をたたえ、生物を慈しむ日」とされています。

温かい日に、子どもさんと一緒に春の自然を探しに出かけ、思う存分春を感じてみてはいかがですか？

猪名川保育園

♪子育て支援相談
とき・内容　月～金曜日 9:00～17:00 子育てに関する不安や悩み

♪のびのびひろば
とき・内容
◆12日（水）誕生会
◆25日（火）サーキット遊びをしよう
いずれも時間・持ち物 10:00～11:00、手拭きタオル・お茶・上靴

☎766－0292（若葉１丁目）

子育て支援センター

♪つどいの広場
とき　月・木曜日　12:00～17:00
金曜日　10:00～15:00
対象　就園前の子どもと保護者
※保育士・救急アドバイザー・栄養士による相談日あり（相談日は問い合わせください）

♪おでかけ広場
とき　13日（木）10:00～12:00
ところ　六瀬住民センター
対象　就園前の子どもと保護者

♪赤ちゃん交流会
とき　24日（月）10:00～11:30
対象　0歳児と保護者
定員　先着15組（3日～要電話予約）
内容　ふれあい遊びや子育ての話など

♪人形劇観賞会
とき　18日（火）10:00～11:00
ところ　子育て支援センター
内容　人形劇鑑賞など
出演　人形劇のねこじゃらし
対象　1歳半～就園前の子どもと保護者
定員　先着30組（3日～要電話予約）

♪乳幼児のための救急法
とき　26日（水）10:00～11:30
対象　0歳～就園前の子どもの保護者（祖父母を含む）
定員　先着15人（3日～要電話予約）
内容　乳幼児によくある病気や怪我の対処方法、心肺蘇生法とAEDの取り扱い方法
講師　町消防本部救急アドバイザー
託児　先着10人（6カ月～）

☎766－7800（柏梨田）

3がつ としょかん通信

問合せ　図書館　☎766・3238

▽**休館日**　毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）、館内整理日6日

▽**開館時間**　午前10時～午後6時

▽**展示**　「3・11東日本大震災から3年」3月7日(金)～4月2日(水)まで

イベント情報

「雑誌リサイクルフェア」「本のたんけん隊」を開催します。詳しくは、14ページをご覧ください。

◆**日生図書室**◆

◎**開室日**
日曜日＝2・9・16・23・30日
水曜日＝5・12・19・26日
金曜日＝7・14・28日
土曜日＝1・8・15・22・29日

◎**開室時間**　午前10時～午後5時（土曜日＝午前10時～午後0時30分）

《図書館の催し》小さなお友だちも楽しめます！

催し	とき	内容
絵本の時間	13･20･27日(木)	絵本の読み聞かせ　出演：ぐるんぱ
おはなしおはなし	8日（土）	語りなど　出演：やまばと
おはなし会	15日（土）	絵本の読み聞かせ　出演：図書館職員
ゆめっこ劇場	22日（土）	かみしばい　出演：ポテト

※いずれも午前11時～　※料金無料

こんな本 いかが？

春の兆しが少しずつ現れてくる季節になりました。今月は、小さな生命の息吹を伝える本を紹介します。

『足元の小宇宙　82歳の植物生態写真家が見つめる生命』

埴沙萌／著（NHK出版）

いつもは「見えているけれど見ていなかった」身近な植物に目をむけると、実はこんなにもすてきな世界が広がっているのです。舞い踊るツクシの胞子、葉っぱの縁で輝く水玉など、鮮やかな瞬間をとらえた写真と文の数々から、著者の植物への優しく真摯なまなざしが感じられます。植物の新しい楽しみ方を知るきっかけに。

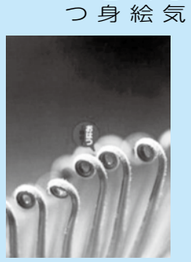
『桜守のはなし』

佐野藤右衛門／著（講談社）

花見の時期が終わった後の桜。みんなが注目しないこの時期から次の開花まで1年を通して世話をするのが「桜守（さくらもり）」の仕事です。手をかけすぎてもいけないし、見守らなければ絶えてしまう桜の木。

きれいな花を咲かせるためにどれほどの愛情が注がれているかよくわかります。今年はぜひ花の咲く前から桜を観察してみませんか。春の訪れが一層身近に感じられると思います。

『おはつ』

工藤直子／作（小学館）

世界はまいにち生まれたて、まいにち「おはつ」の一日が始まります。植物や動物たちの初々しい姿にぴったりの、様々な「おはつ」な気持ちをうたったフォトポエム絵本。少し意識すれば、きっと身のまわりにも「おはつ」がいっぱいもあふれています。